Panasonic

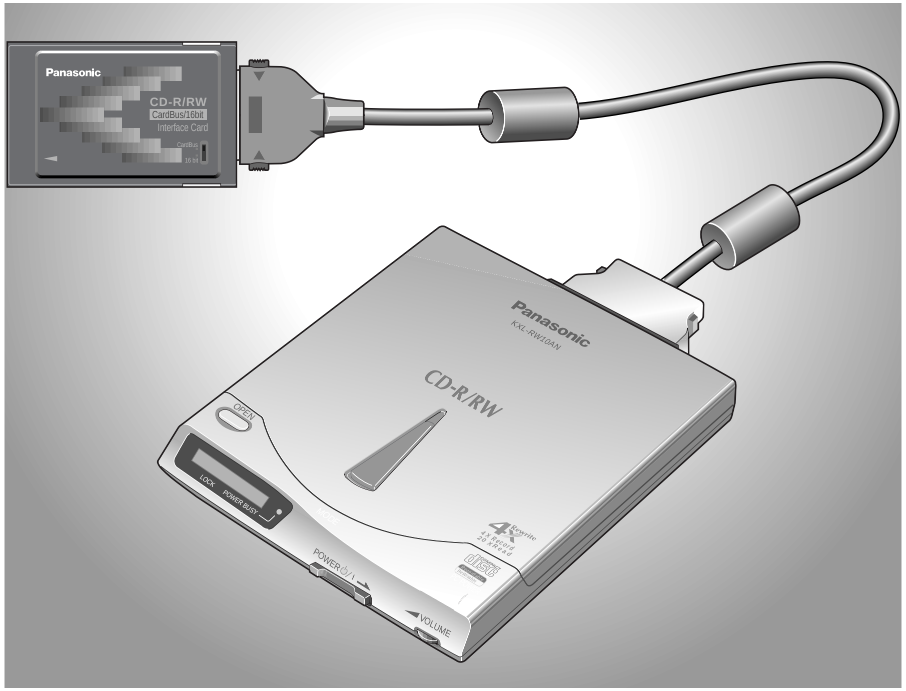
ポータブルCD-R/RWドライブ

取扱説明書

品番 KXL-RW10AN

基本マニュアル

まずこの基本マニュアルからお読みください。
この基本マニュアルでは、製品の取り扱いについて説明しています。
パソコンのセットアップ方法については、別冊のセットアップマニュアルをご参照ください。



上手に使って上手に節電

保証書別添付

B 取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なときにお読みください。

B 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

このたびは、パナソニック ポータブルCD-R/RWドライブ KXL-RW10AN をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

本機をパソコンで、CD-ROM ドライブもしくは CD-R/RW ドライブとして使用するためには、以下の操作を行う必要があります。

基本マニュアル（本書）	• 本機のモードスイッチを設定する • パソコン側の設定を確認する • インターフェースカードのモードを設定する • インターフェースカード、ケーブルと本機を接続する

↓

セットアップマニュアル	• PC カードデバイスを確認する • パソコンと本機を接続する • パソコンをセットアップする • セットアップを確認する

↓ （CD-ROM ドライブとしてご使用できます）

B's Recorder GOLD ユーザーズマニュアル	• 書き込みソフトをセットアップする （CD-R/CD-RW メディアへの書き込み、書き換えその他使用方法については、ご使用まえによくお読みください。）

（CD-R/RW ドライブとしてご使用できます）

Q&A ガイド	CD-R/CD-RW メディアを使用するときの、疑問・質問についての説明

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお薦めします。

（社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

高調波ガイドライン適合品

お知らせ

■不適切な接続、および取り扱いにより生じたデータの損失ならびに直接的、間接的な損害につきましては、当社は一切の保証をいたしません。あらかじめご了承ください。
■重要なデータに関しては、万一に備えてバックアップ（複製）を行ってください。

お気をつけください

個人または家庭内など限られた範囲内での使用（以下「私的使用」といいます）を目的とする場合を除き、あなたが著作権をお持ちでない著作物を権利者に無断で複製することは著作権法で禁じられています。
また、著作物によっては、その使用許諾条件で複製が制限されたり、禁じられている場合がありますので、「私的使用」を目的とする場合でも使用許諾条件の内容に従ってください。

本機の特徴

■ **外付けタイプの小型・薄型・軽量デザイン**
ノートパソコン対応で持ち運びに便利です

■ **CardBus / 16 bit 対応インターフェースカード付属**
カードのモード切替スイッチで CardBus (32 bit) と 16 bit の切り替えが可能です

■ **読み込み速度最大20倍速が可能**[*1] **（CardBus モード時）**
CardBus モードなら 16 bit モードにくらべ、本機のパフォーマンスを最大限に発揮することができます

■ **書き込み・書き換え速度 4倍速が可能**[*2]
4倍速／2倍速／標準速（150 KB/s）から選択可能です

■ **5 つの書き込みモードに対応**[*3]
オレンジブック Part 2 / Part 3 に準拠した「Track at once」「Multisession」「Disc at once」「Session at once」「Packet writing」で書き込み可能です

[*1] パソコンの性能に依存し、低下する場合があります。
CD-RW メディアを読み込む場合は、最大10倍速です。

[*2] CD-RW メディアに4倍速で書き込む場合は、4倍速対応のメディアが必要です。

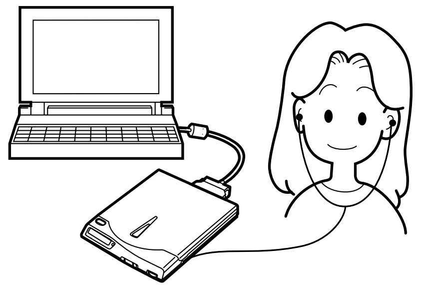
[*3] 書き込みソフトによっては、対応していないものがあります。（書き込みソフトの説明書をご参照ください。）

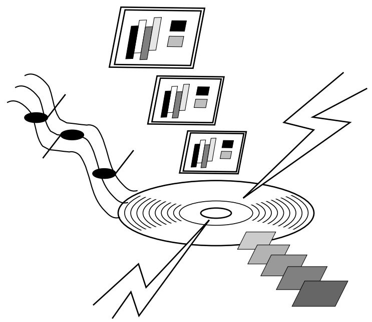
ポータブル CD-R/RW ドライブが 1 台あれば・・・

データ書き込み

オリジナル CD 作成に

- **音楽 CD**
- **ビデオ CD**
- **データ CD**
- **バックアップ CD**





データ読み込み

勉強・遊び・趣味に

- **写真も見られる（Photo CD）**
- **ゲームもできる**
- **音楽も聞ける（音楽 CD）**
- **ビデオも見られる**

使用できるディスクについて

B **CD-R は** COMPACT disc Recordable **のマークが入ったものをお使いください。**

B **CD-RW は** COMPACT disc ReWritable **のマークが入ったものをお使いください。**

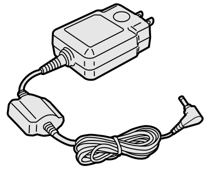
B **CD-ROM は** COMPACT disc **のマークが入ったものをお使いください。**

B **音楽 CD は** COMPACT disc DIGITAL AUDIO **のマークが入ったものをお使いください。**

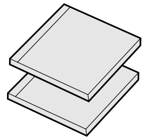
付属品のご確認

ご使用いただく前に、次のものがそろっているか確認してください。
万一、不足の品がありましたら、お手数ですがお買い上げの販売店までご連絡ください。

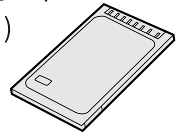
□AC アダプター
（KX-WZ700）



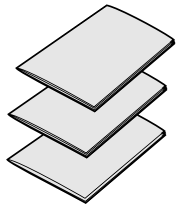
□メディア
- CD-R　1枚
- CD-RW　1枚



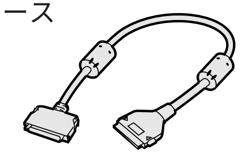
□インターフェースカード
（PCMCIAタイプⅡ）



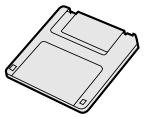
□取扱説明書
- 基本マニュアル（本書）
- セットアップマニュアル
- Q&A ガイド



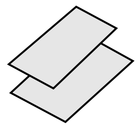
□インターフェース
ケーブル*1



□セットアップディスク　1枚
（袋入り*2）

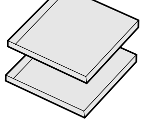


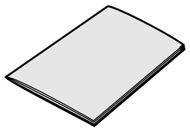
□保証書・ご愛用者カード



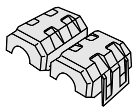
□書き込みソフト
（B's Recorder GOLD）
- ソフトウェア
- ユーザーズマニュアル

（DirectCD）
- ソフトウェア





□オーディオケーブル用コア



*1 イラストは現物と一部異なる場合があります。

*2 開封前に、必ず「エンドユーザーライセンス契約書」（☞44、45ページ）をお読みください。

もくじ

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

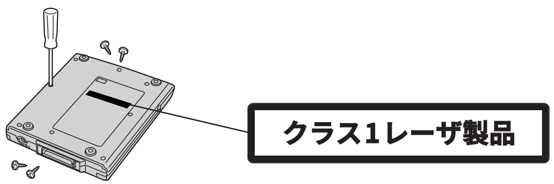
⊘	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

絶対に本機を分解したり、修理･改造しないでください

本機は、レーザシステムと CLASS 1 LASER PRODUCT を内蔵しています。レーザ光線による視力障害を防ぐために、絶対に本機を分解しないでください。

分解禁止

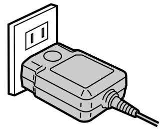


感電の原因になります。

B 内部の点検や修理などは、販売店にご依頼ください。

⚠警告

ACアダプターのプラグは根元まで確実に差し込んでください

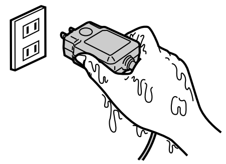


差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

B 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

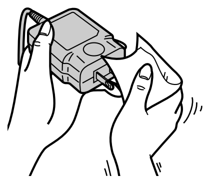
ぬれた手で、ACアダプターのプラグを抜き差ししないでください

禁止



感電の原因になります。

ACアダプターのプラグのほこりなどは定期的にとってください

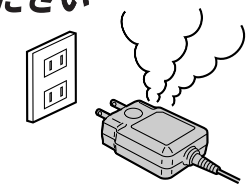


プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

B ACアダプターを抜き、乾いた布でふいてください。

B 長時間使用しないときは、ACアダプターを抜いてください。

ACアダプターから煙や異臭、異音が出たり、落下などにより破損したときは使用を中止してください



そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

B ACアダプターを抜いて、販売店にご相談ください。

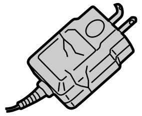
はじめに

⚠ 警告

ACアダプターを破損するようなことはしないでください

（傷つけたり、加工したり、プラグを無理に曲げたりしないでください）

禁 止

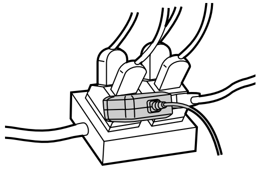


傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

B ACアダプターが破損した場合は、販売店にご相談ください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしないでください

禁 止



たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

⚠ 注意

ヘッドホンなどを使用する時は、音量を上げすぎないでください

禁 止

耳を刺激するような大きな音量で聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

B 操作の前に、ボリュームつまみをしぼって音量を調整してください。

本機を水、湿気、湯気、ほこり、油煙等の多い場所（調理台や加湿器のそばなど）に設置しないでください

禁 止

感電、故障などの原因になることがあります。

使用場所について

■**夏季の閉め切った自動車内や長時間直射日光の当たるところ、暖房器などの近くで使用したり、放置しないでください**
変形・変色または故障の原因になることがあります。

ご使用について

■**落下するなど強い衝撃や振動を与えないでください**
故障の原因になることがあります。また、ディスク回転中に本機に衝撃を与えると、ディスクが外れ、傷つくことがあります。

■**インターフェースカードやケーブルの端子に触れないでください**
本機やパソコンの故障の原因になることがあります。

■**本機やディスクを結露した状態で使用しないでください**
寒い場所から暖かい場所へ急に持ち込むと、水滴が付着（結露）し、誤動作、故障の原因になることがあります。

B ディスクを取り出し約1時間放置したのち、ご使用ください。

■**本機に磁石など磁気をもつものを近づけないでください**
磁気の影響を受けて、動作が不安定になることがあります。

■**機器内部に金属物を入れないでください**
故障の原因になります。

■**レンズに触れないでください**
音とびしたり、データが正常に書き込み・読み込みできなくなります。（☞35ページ）

■**隣接して使用しているラジオやテレビに雑音が入るときは**

B **2m以上離してください**

B **同一コンセントでご使用の場合は、コンセントを別にしてください**

ACアダプターについて

■**付属のACアダプター・KX-WZ700（極性統一形プラグ）をご使用ください**
他のACアダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。

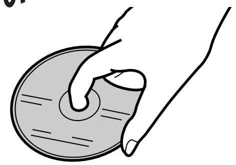
各部のなまえとはたらき

ディスク の取り扱い

■ディスクを長時間直射日光の当たる場所や高温の場所、湿度の高い場所に放置しないでください

ディスクが変形し、データが正常に書き込み・読み込みできなくなります。

■ディスクの信号記録面に触れないでください



ディスクが汚れると、データが正常に書き込み・読み込みできなくなります。

■乾いた布などでディスク表面を強くこすらないでください

ディスクが傷ついたり、変形したりすると、データが正常に書き込み・読み込みできなくなります。

■ディスクを投げたり、曲げたりしないでください

ディスクが傷ついたり、変形したりすると、データが正常に書き込み・読み込みできなくなります。

■ディスクの指定の場所以外に文字を書いたり、ラベルを貼らないでください



ディスクが傷つくと、データが正常に書き込み・読み込みできなくなります。

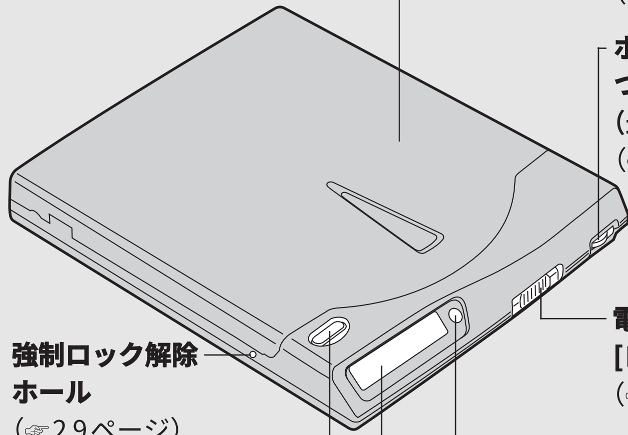
B 文字などを書く場合は、フェルトペンなどペン先の軟らかいものをご使用ください。

■ディスクを薬品や洗剤で拭かないでください

ディスクが傷ついたり、変形したりすると、データが正常に書き込み・読み込みできなくなります。

B ディスクのお手入れには、推奨品の CD クリーニングキットをご使用ください。(☞53ページ)

前面／天面／左側面

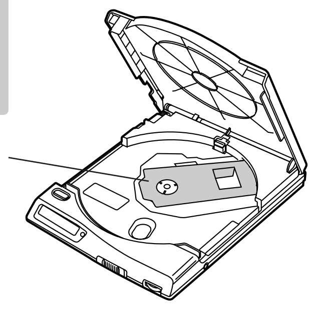


POWER/BUSY 表示ランプ	
緑色点灯	本機の電源が入っているとき
緑色点滅	データを読み込んでいるとき
オレンジ色点灯	データを書き込んでいるとき
緑色とオレンジ色交互点灯＊	ディスクカバーを開けることを要求しているとき

＊ 表示パネル「OPEN」点滅表示のとき

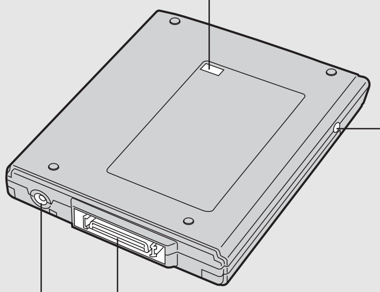
お願い

B ご使用いただく前に、必ず本機のレンズ保護シートを取りはずしてください。



はじめに

裏面／背面／右側面



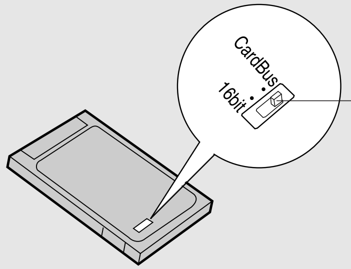
モードスイッチ（☞16ページ）
- SCSI ID NO. を設定する
- ターミネーターの「ON」/「OFF」を設定する
- 振動検出モードの「ON」/「OFF」を設定する

ヘッドホン端子
（ステレオ）［ 🎧 ］
（☞32ページ）

SCSI（スカジー）**コネクター［◇ SCSI］**
（ハーフピッチ50ピン：ピンタイプ）
インターフェースケーブルまたは市販のハイインピーダンス SCSI ケーブルを接続する
（☞22、24ページ）

DC 入力端子
［DC IN 6 V ⊖-⊙-⊕ ］
（☞18ページ）

インターフェースカード



モード切替スイッチ
「16 bit」または「CardBus」のいずれかにモードを設定する
（☞22ページ）

各部のなまえとはたらき

はじめに

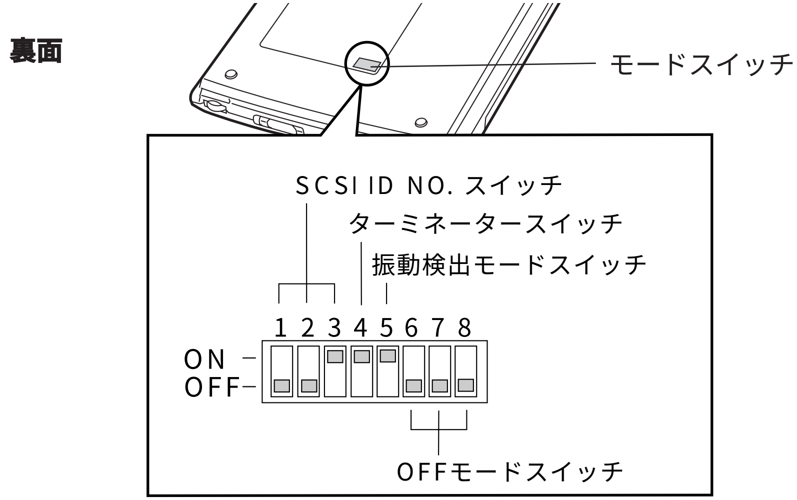
表示パネルの見かた

表　示	状　態
OPEN	● 点滅：ディスクカバーを開けることを要求しているとき＊1 ● 点灯：ディスクカバーが開いているとき
on	● 点滅：本機がディスクを認識しているとき ● 点灯：本機がディスクを認識したとき
no dISC	● ディスクが本機に入っていないとき ● 入れたディスクが認識できないとき （ディスクの裏返し、傷付き、汚れ、結露など）
▾	● ディスクカバーロックが作動しているとき （CD-R/CD-RW メディアにデータ書き込み中など）
＊2 on 4 8 8 8 書き込み速度（1､2､4）を表示	● CD-R メディアにデータを書き込んでいるとき ● CD-RW メディアにデータを書き込み・消去しているとき

＊1 表示パネルの「OPEN」点滅表示および POWER/BUSY 表示ランプに緑色とオレンジ色が交互点灯表示された場合は、**ディスクカバーを開けて解除してください。**
＊2 ▫ マークが左右に移動します。

モードスイッチの設定

設定する前に、本機の電源が切れていることを確認してください。
モードスイッチでは、「SCSI ID NO.」「ターミネーター」「振動検出モード」を設定することができます。必要に応じて、ボールペンの先などで切り替えてください。



お願い
B モードスイッチ「6」「7」「8」は、必ず「OFF」のままお使いください。

SCSI ID NO. を設定する

他の SCSI 装置と重複しないように、本機の SCSI ID NO. を設定してください。出荷時は**「4」**に設定しています。

モードスイッチ	SCSI ID NO.							
	0	1	2	3	**4**	5	6	7*
1	OFF	ON	OFF	ON	**OFF**	ON	OFF	ON
2	OFF	OFF	ON	ON	**OFF**	OFF	ON	ON
3	OFF	OFF	OFF	OFF	**ON**	ON	ON	ON

*「7」はインターフェースカードまたは SCSI ボードで使用されていますので、本機を「7」に設定しないでください。

ターミネーターを設定する

出荷時は**「ON」**に設定しています。

モードスイッチ	設定	内　　容
4	**ON**	• 本機が、SCSI 装置の終端装置となるとき。
	OFF	• 本機を、SCSI 装置の中間に接続するとき。

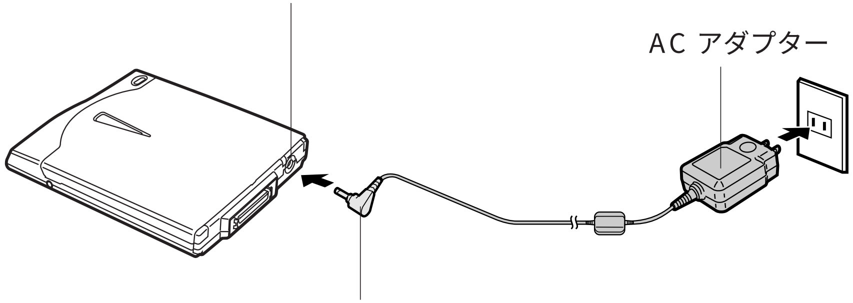
振動検出モードを設定する

出荷時は**「ON」**に設定しています。

モードスイッチ	設定	内　　容
5	**ON***	• ディスク回転中の振動が大きい場合、振動を抑えるために、自動的に回転速度を落します。
	OFF	• 回転速度は変わりません。

*振動検出時は、データ転送速度が最大14倍速で動作します。

AC アダプターをつなぐ



お願い

B 長時間使用しないときは、節電のため AC アダプターを電源コンセントから抜いておいてください。
[本機の電源スイッチを切った状態でも、約1W の電力を消費しています。(AC 100 V 時)]

B AC アダプターを電源コンセントに接続する場合は、本機近くの容易に抜き差しできる電源コンセントをお使いください。

ノートパソコンで使うための準備

CardBus/16 bit モードについて

付属のインターフェースカードは、CardBus と16 bit の2つのモードに対応しています。本機を接続するパソコンの仕様をご確認のうえ、正しく設定してお使いください。

●CardBus モード

パソコンが CardBus に対応している場合に使用できます。(☞20、21ページ)
本モードでは、32 bit 読み込みデータ転送が可能となり、本機の読み込みデータ転送速度（☞42ページ）を最大限に発揮できるようになります。
また、読み込み・書き込み時のパソコンの CPU 占有率が大幅に下がります。

●16 bit モード

パソコンが CardBus に対応していない場合に使用します。
本モードでは、16 bit 読み込みデータ転送となるため、CardBus モード時に比べて読み込みデータ転送速度が低下する場合があります。(☞42ページ)

CardBus/16 bit モードの使用条件

	CardBus モード	16 bit モード
対応 OS	Windows® 98*1 Windows® 95*2 （OSR2.0 以降）	Windows 98 Windows 95 Windows NT® 4.0*3
パソコン仕様	CardBus（32 bit） 対応パソコン	CardBus（32 bit） および 16 bit 対応パソコン
参照ページ	20〜23	22〜23

*1 Microsoft® Windows® 98 operating system（以下 Windows 98）
*2 Microsoft® Windows® 95 operating system（以下 Windows 95）
*3 Microsoft® Windows NT® Workstation operating system および Microsoft® Windows NT® Server network operating system Version 4.0（以下 Windows NT 4.0）

CardBus モードを確認する

CardBus モードで使用する場合は、次の内容をご確認ください。

■ Windows 95 でご使用の場合

A バージョン（OSR2.0 以降）を確認する

B PC カードスロットのモードを確認する

■ Windows 98 でご使用の場合

B PC カードスロットのモードを確認する

A Windows 95 のバージョンを確認する

1 画面上の「マイコンピュータ」アイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックする

「システムのプロパティ」画面が表示されます。

2 「情報」タブをクリックする

- バージョンに「4.00.950B」または「4.00.950C」の表示があれば OSR2.0 以降です。引き続き、PC カードスロットのモードをご確認ください。
- バージョンが「4.00.950」または「4.00.950a」の場合は、16 bit モードでご使用ください。



B PC カードスロットのモードを確認する

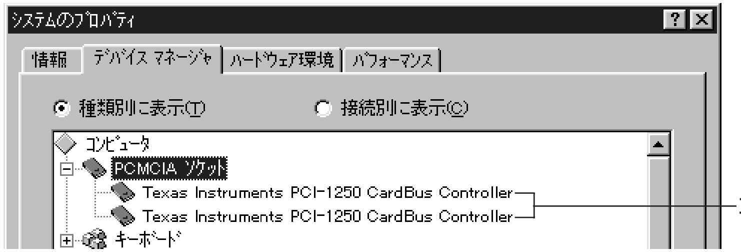
1 画面上の「マイコンピュータ」アイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックする

「システムのプロパティ」画面が表示されます。

2 「デバイスマネージャ」タブをクリックする

3 「PCMCIA ソケット」左の ⊞ をクリックする

- PCMCIA ソケット内に CardBus 対応のコントローラーが組み込まれていれば、CardBus モードで使用できます。
- PCMCIA ソケット内に CardBus 対応のコントローラーが組み込まれていない場合は、16 bit モードでご使用ください。



「CardBus Controller」の製造元・モデル名は、お使いのパソコンによって異なります。「CardBus」の名称が入っていることをご確認ください。

お知らせ

B パソコンのシステムによっては、BIOS 設定または PCMCIA ソケットの設定を CardBus モードまたは 16 bit モードに切り替える必要があります。パソコンの説明書をご参照のうえ、CardBus モードに設定してください。

CardBus / 16 bit モードで接続する

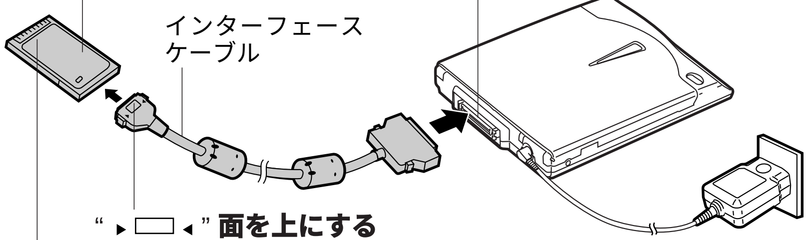
1 インターフェースカードのモードを設定する

使用するモード（CardBus/16 bit）にインターフェースカードのモード切替スイッチを切り替えてください（☞14ページ）。切り替える場合は、ボールペンの先などで切り替えてください。

2 カードとケーブルを本機に接続する

接続は確実に行ってください。

パソコンへの接続は、パソコンのセットアップの手順で行ってください。（セットアップマニュアルをご参照ください。）



お願い

B 付属のカード・ケーブル以外は使用しないでください。（本機やパソコン本体を損傷する恐れがあります。）
B 付属のインターフェースカードを、本機以外の機器で使用しないでください。

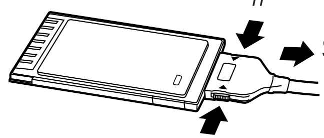
3 パソコンをセットアップする

付属のセットアップディスクを使用して、パソコンのセットアップ（デバイスドライバーのインストール）を行ってください。（セットアップ方法については、セットアップマニュアル ☞ 6、13、19ページをご参照ください。）

お知らせ

B パソコンのシステムによっては、BIOS 設定または PCMCIA ソケットの設定を CardBus モードまたは 16 bit モードに切り替える必要があります。パソコンの説明書をご参照のうえ、正しく設定してください。

■インターフェースケーブルの取り外し



両側のタブを押しながら

$ **まっすぐに引き抜く**

お願い

B インターフェースケーブルを強く引っぱらないでください。（破損の原因になります。）

デスクトップパソコンで使うための準備

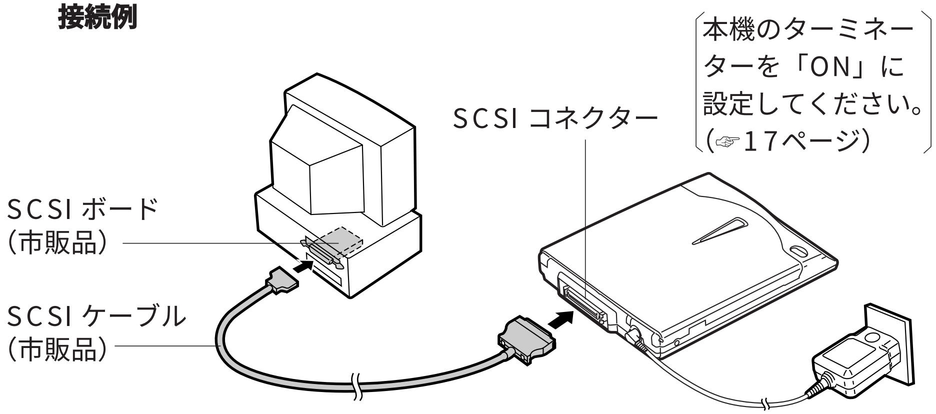
デスクトップパソコンに接続する場合、本機は DOS/V パソコンでのみ使用できます。PC-98 デスクトップパソコンには対応していません。

SCSI ボードを使って接続する

1 接続する

接続する前に、本機とデスクトップパソコンの電源が切れていることを確認してください。

接続例



お願い

B SCSI ボードをパソコンへ取り付ける場合、ご使用の SCSI ボード付属の説明書をよくお読みください。

B SCSI ケーブルは、必ずシールドされたハイインピーダンス仕様品（1.5 m 以下）で本機側コネクターがハーフピッチ50ピン（ピンタイプ）のものをご使用ください。また、パソコン側のコネクターは、ご使用の SCSI ボード付属の説明書でご確認ください。

お知らせ

B SCSI ボード、SCSI ケーブルの推奨品については、53ページをご参照ください。

2 パソコンをセットアップする

1 SCSI ボード付属の説明書にしたがって、SCSI ボード用のデバイスドライバーをパソコンにインストールする

お願い

B SCSI ボードがご使用のパソコンや OS に対応しているか、SCSI ボード付属の説明書などで事前にご確認ください。

お知らせ

B Windows 98、Windows 95 または Windows NT 4.0 でお使いの場合は、それぞれの OS に付属の CD-ROM デバイスドライバーで操作できます。本機付属のデバイスドライバーをインストールする必要はありません。

3 セットアップを確認する

1 本機の電源を入れてから、パソコンの電源を入れる（☞27ページ）

2 本機にディスクを入れないで、画面上の「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックする

CD ドライブ  の表示が追加されていれば、本機を使用することができます。

お知らせ

B  が表示されない場合は、SCSI ボード付属の説明書をよくお読みのうえ、再度接続およびセットアップをご確認ください。

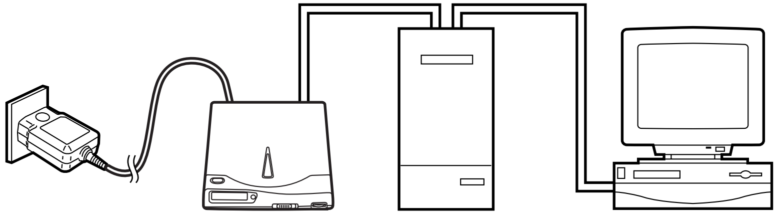
付属のインターフェースカードを使って接続する

デスクトップパソコンに PC カードスロットがある場合、ノートパソコンと同じように接続することができます。(☞22ページ)
PC カードスロットがない場合でも、推奨の PC カードアダプター (☞53ページ) を使用して、付属のインターフェースカードで接続することができます。

デイジーチェーン接続

SCSI ボードを使ってパソコンと接続する場合、本機を含めて最大7台までの他の装置（外付ハードディスクドライブなど）が接続可能です。（デイジーチェーン接続）

接続例



本機　外付ハードディスク　パソコン

設定例

	本機	外付ハードディスク	パソコン
SCSI ID NO.	4	0	—
ターミネータ	ON	OFF	—

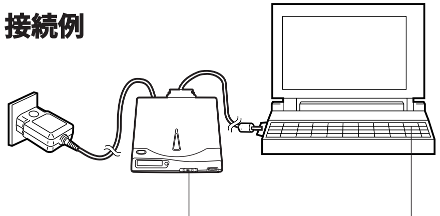
お願い

B 終端装置となる本機のターミネーターは「ON」に、他の SCSI 装置のターミネーターは「OFF」に設定してください。
B SCSI ID NO. は、他の SCSI 装置と重複しないように、設定してください。（☞16ページ）

電源を入れる

最初に使用するさいは、パソコンで使うための準備（☞16〜26ページ）を行ってください。

接続例



本機の電源スイッチをスライドさせ、電源を入れる
POWER/BUSY 表示ランプが緑色に点灯したことを確認して、指を離してください。

$ **パソコンの電源を入れる**

お知らせ

B 本機の電源は、パソコンの電源に連動して自動的に入／切されます。

■電源を切るには

電源スイッチをスライドさせ、指を離す
POWER/BUSY 表示ランプが消灯します。

お願い

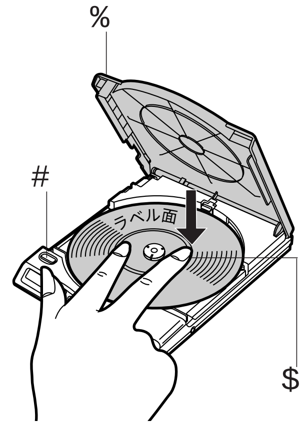
B POWER/BUSY 表示ランプ緑色点滅中およびオレンジ色点灯中は、
・ディスクカバーを開けないでください。
・インターフェースカードを抜かないでください。
・本機の電源を切らないでください。
・AC アダプターを抜かないでください。
（パソコンの操作が不能になることがあります。そのような場合は、パソコンのリセットを行ってください。）

お知らせ

B 付属のインターフェースカードを使って接続した状態で本機の電源を切ると、パソコンが本機を認識できなくなります。再度本機を使うには、Windows 98 および Windows 95 の場合、パソコンを再起動するかデバイスマネージャーの更新を行ってください。詳しくは「ヘルプファイル」（セットアップマニュアル ☞12、18ページ）をご参照ください。
Windows NT 4.0 の場合、パソコンをリセットしてください。

ディスクを入れる／取り出す

ディスクを入れる



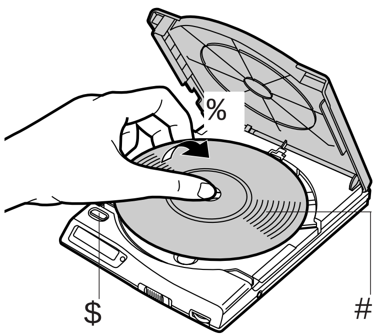
OPEN（オープンボタン）を押してディスクカバーの手前を持ち上げる（開く）

$ **ディスクを入れる**
ディスクの中心付近を ディスクが固定されるまで指で押さえます。

% **ディスクカバーを閉じる**
ディスクカバーの PUSH CLOSE 部分を押さえます。

お願い
B ディスクは、確実にセットしてください。（確実にセットしないと、ディスクが外れ、傷つくことがあります。）

ディスクを取り出す



ディスクの回転が完全に止まるのを確認する

$ OPEN **（オープンボタン）を押してディスクカバーの手前を持ち上げる（開く）**

% **ディスクを取り出す**
中央部分を押さえながら、端の方からつまみあげるようにして、取り出します。

お願い
B パソコンと接続して使用している場合は、本機を使用しているアプリケーションを終了させるなどして、本機の POWER/BUSY 表示ランプが緑色点滅またはオレンジ色点灯していないことをご確認ください。

使う

お知らせ
B データ書き込み中は表示パネルに「▼」が表示され、ディスクカバーロックによりディスクカバーを開けることができません。

ディスクが取り出せないときは

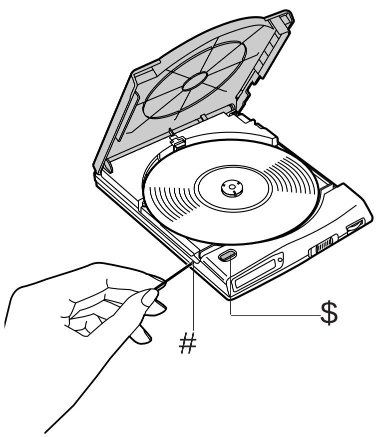
■ ディスクカバーロックの解除

オープンボタンを押してもディスクカバーが開かないときは、本機の電源スイッチを切り、再度電源を入れるとオープンボタンでディスクカバーを開けることができます。

■ ディスクカバーロックの強制解除

CD-R/CD-RW メディアにデータ書き込み中の故障、停電などでオープンボタンを押してもディスクカバーが開かない時、ディスクカバーロックを強制的に解除し、ディスクカバーを開けることができます。ディスクカバーロックを強制解除する場合は、直径 1 mm未満のピン（ゼムクリップをまっすぐ伸ばしたものなど）が必要です。

お願い
B CD-R/CD-RW メディアの回転が止まらないときは、AC アダプターをコンセントから抜いて、完全に回転を止めてください。回転中にディスクカバーを開けると CD-R/CD-RW メディアが外れることがあります



強制ロック解除ホールにピンを挿入する（約10 mm 程度）

$ OPEN **（オープンボタン）を押してディスクカバーの手前を持ち上げる（開く）**

使う

CD-R/CD-RW メディアに書き込むには

CD-R/CD-RW メディアにデータを書き込むには、パソコンに書き込みソフトのインストールが必要です。付属の書き込みソフト「B's Recorder GOLD」をパソコンにインストールしてください。インストールの方法については、「B's Recorder GOLD」のユーザーズマニュアルをご参照ください。

お願い

B 書き込みソフト「B's Recorder GOLD」のインストールは、パソコンのセットアップが終了したあとで行ってください。(セットアップ方法については、セットアップマニュアルをご参照ください。)

B **CD-R/CD-RW メディアに書き込む場合は、**

- B パソコンのバッテリーが切れないように、パソコンは AC 電源でご使用ください。
- B パソコンのサスペンドモードを使用しないでください。書き込みができなくなる場合があります。
- B ノートパソコンのディスプレイを閉じないでください。サスペンドモードに入る場合があります。

お知らせ

B CD-R/CD-RW メディアに正しくデータを書き込むためには、システムの必要条件を満たしている必要があります。(システムの必要条件については、セットアップマニュアル ☞ 4、5ページをご参照ください。)

CD-R/CD-RW メディアについて

- **CD-R メディア**

  書き込みソフトを使用することで、1度だけデータを書き込むことができます。書き込まれたデータは消去することはできません。ただし、マルチセッションモードで書き込まれた場合は、メディア内に空き容量があれば最大99回まで追加書き込みが可能です。

- **CD-RW メディア**

  書き込みソフトを使用することで、1度書き込んだデータを消去して、再度書き込みができます。1枚の CD-RW メディアで約1000回の書き換えが可能です。

お願い

B CD-RW メディアに4倍速で書き込む場合は、4倍速書き込み対応メディアをご使用ください。

お知らせ

B CD-R/RW メディアの推奨品については、53ページをご参照ください。

付属の書き込みソフトについて

本機には、書き込みソフト「B's Recorder GOLD」が付属しています。CD-R/CD-RW メディアに書き込む場合は、「B's Recorder GOLD」のユーザーズマニュアルをよくお読みください。

■「B's Recorder GOLD」へのお問い合わせについて

お問い合わせについては、「B's Recorder GOLD」のユーザーズマニュアル「サポートサービスについて」をご確認のうえ、下記にお願いします。

株式会社　ビー・エイチ・エー
　　　　　サポートセンター
TEL： 06-6378-3334
FAX： 06-6378-3336
受付時間　月〜金曜日　（10：00〜12：00　13：00〜17：00）
（夏期・年末年始特定休業日、祝祭日を除く）

CD-ROM を使う

CD-ROM の使用方法については、それぞれの CD-ROM（アプリケーション）に付属の説明書や Readme ファイルなどをご参照ください。

お知らせ

B 音声や音楽が本機のヘッドホン端子から出るものがあります。[音楽 CD データ（オーディオトラック）を含んだゲーム CD-ROM、CD Extra、Portfolio CD（Photo CD）など]
本機のヘッドホン端子に市販のヘッドホンやアンプ内蔵スピーカーを接続してください。また、パソコンのサウンドシステムに LINE IN 端子がある場合は、市販のオーディオケーブルを使用して、ヘッドホン端子と接続してください。

音楽 CD を再生する

パソコンに接続した状態で、パソコンの音楽 CD 再生ソフトを使って、音楽を聞くことができます。音楽は本機のヘッドホン端子から出ます。（パソコン側からは出ません。）

お知らせ

B 本機のヘッドホン端子に市販のヘッドホンやアンプ内蔵スピーカーを接続してください。また、パソコンのサウンドシステムに LINE IN 端子がある場合は、市販のオーディオケーブルを使用して、ヘッドホン端子と接続してください。
B Windows 98 または Windows 95 で使用する場合は、通常は本機に音楽 CD を入れると、自動的に音楽再生を始めます。自動的に再生されない場合は、以下の方法で音楽 CD 再生ソフトを起動させてください。

次ページの a)、b）いずれかの方法で操作できます。

a)「プログラム（P)」メニューの「アクセサリ」から、Windows 98 の場合は「エンターテイメント」、Windows 95 または Windows NT 4.0 の場合は「マルチメディア」を選び、「CD プレーヤー」を起動させる

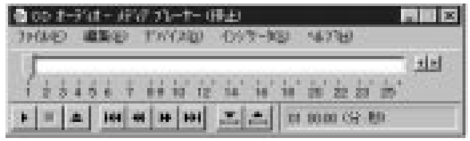
例



b) 1「プログラム（P)」メニューの「アクセサリ」から、Windows 98 の場合は「エンターテイメント」、Windows 95 または Windows NT 4.0 の場合は「マルチメディア」を選び、「メディア プレーヤー」を起動させる

2「デバイス（D)」メニューから「CD オーディオ」を選ぶ

例



もし、これらの音楽 CD 再生ソフトがない場合は、コントロールパネルの「アプリケーションの追加と削除」を使ってインストールしてください。（画面の指示にしたがってください。）詳しくは、Windows 98、Windows 95 または Windows NT 4.0 付属の説明書もしくは、Windows 付属の「ヘルプ」をご参照ください。また、Windows 98 または Windows 95 で使用する場合は「ヘルプファイル」、Windows NT 4.0 で使用する場合は「README ファイル」に関連情報を記述していますのでご参照ください。（セットアップマニュアル ☞12、18、23ページ）

インターフェースカードを抜き差しする

Windows 98 または Windows 95 でお使いの場合

付属のインターフェースカードは「プラグ アンド プレイ」に対応しています。パソコンの電源を入れた状態で、インターフェースカードの抜き差しができます。抜き取る前に次の手順を行ってください。

1 画面右下（タスクバー）の PC カードアイコン  をクリックする

●16 bit モード時の表示



●CardBus モード時の表示



2 タスクバーに表示された上記のボタン表示をクリックする

●16 bit モード時の表示



●CardBus モード時の表示



3「このデバイスは安全に取りはずせます。」の表示を確認して、OK をクリックする

4 インターフェースカードを抜き取る

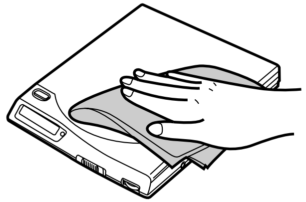
Windows NT 4.0 でお使いの場合

パソコンの電源を入れた状態で、インターフェースカードの抜き差しはできません。必ず、パソコンの電源が切れた状態で行ってください。

お手入れ

■本体表面が汚れたら

柔らかい布でふいてください。



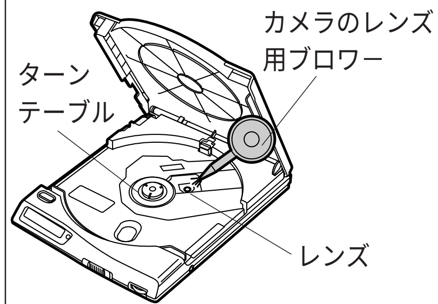
■ディスクが汚れていたら

柔らかい布で、内側から外側へ放射状に軽くふいてください。



■レンズが汚れていたら

レンズをカメラのレンズ用ブロワー（市販品）でお手入れしてください。



お願い

B レコードクリーナー、静電防止スプレーや薬剤（ベンジン、シンナー、アルコールなど）は使わないでください。変形、変色の原因になります。

お知らせ

B 推奨品の CD クリーニングキットがあります。（☞53ページ）

故障かな!? と思ったら

まず、次の表に従って確認してください。それでも直らないときは、「保証とアフターサービス」(☞46ページ) をご参照ください。

こんなときには	ここをお調べください
1 本機がパソコンに認識されない、または正常に動作しない	**付属のインターフェースカードを使ってパソコンと接続している場合**
	AC アダプターが正しく接続されていますか？ AC アダプターの保護機能が働いている場合があります。AC アダプターをコンセントから抜き、2〜3分放置後再度コンセントに差してください。
	インターフェースカードの設定とパソコンのPCMCIA ソケットの設定が合っていますか？(CardBus モード または 16 bit モード) CardBus モードで使用する場合、パソコン側の PC カードスロットが CardBus に対応していることが必要です。
	パソコンへのセットアップを行いましたか？ セットアップマニュアルにしたがって、パソコンのセットアップ（デバイスドライバーのインストール）を行ってください。
	インターフェースケーブルまたはインターフェースカードが正しく接続されていますか？ 正しく接続されているかご確認ください。 ☞ 22ページ
	パソコンにインターフェースカードが確実に奥まで挿入されていますか？ 正しく接続されているかご確認ください。

（次ページに続きます。）

こんなときには	ここをお調べください
1 本機がパソコンに認識されない、または正常に動作しない	ケーブルのピンが曲がったり、折れたりしていませんか？ お買い上げの販売店またはお客様修理ご相談窓口にご相談ください。
	本機の電源が切れていませんか？ 本機の電源を入れ、パソコンを再起動してください。 ☞「セットアップマニュアル」12、18ページのヘルプファイル または 23ページの README ファイルをご参照ください。
	SCSI ボードを使ってデスクトップパソコンと接続している場合
	AC アダプターが正しく接続されていますか？ AC アダプターの保護機能が働いている場合があります。AC アダプターをコンセントから抜き、2〜3分放置後再度コンセントに差してください。
	パソコンへのセットアップを行いましたか？ 「パソコンをセットアップする」をご確認ください。 ☞ 25ページ
	本機の電源を入れた後、パソコンの電源を入れましたか？ 本機の電源を入れた後、パソコンを再起動してください。

（次ページに続きます。）

	こんなときには	ここをお調べください
1	本機がパソコンに認識されない、または正常に動作しない	ケーブルとボードが正しく接続されていますか？ 正しく接続されているかご確認ください。 ☞ 24ページ
		デイジーチェーン接続時、SCSI ID NO. が他のSCSI 機器と重複していませんか？ 正しく設定されているかご確認ください。 ☞ 16、26ページ
		本機のターミネーターが正しく設定されていますか？ 正しく設定されているかご確認ください。 ☞ 17、26ページ
2	ディスクが取り出せない（ディスクカバーが開かない）	表示パネルにディスクカバーロックマーク「▼」が表示されていませんか？ 書き込みソフトを終了して、表示パネルのディスクカバーロックマーク「▼」が消えるのをご確認ください。 ☞ 15ページ
		ディスクカバーロックを強制解除してください。 （書き込みソフトを終了してもディスクカバーロックマーク「▼」の表示が消えない。または、表示が消えてもディスクカバーが開かない場合があります。） ☞ 29ページ

故障かな!? と思ったら

	こんなときには	ここをお調べください
3	データ転送速度が遅い	振動検出モードが「ON」に設定されていませんか？ [ディスク回転中の振動が大きい場合に振動を抑えるため、自動的に回転速度を落とす、振動検出モードが働きます。] 振動検出モードを無効にするには、モードスイッチ「5」を「OFF」に切り替えてください。 ☞ 17ページ
		ノートパソコンにパワーマネージメント機能がありませんか？ CPU スピードの設定をご確認ください。 （パソコン付属の説明書をご参照ください。）
4	本機、ACアダプター、インターフェースカードなどが温かい	故障ではありません。 （異常に高温になる場合は、AC アダプターを外し、お買い上げの販売店またはお客様修理ご相談窓口にご相談ください。）
5	正常な書き込みができない	Q&A ガイド および 書き込みソフトの説明書をご参照ください。

こんなときには	ここをお調べください
6 ディスクを入れたのに「no dISC」が表示される、または音とびしたり、データが読み書きできない	ラベル面を上にして、ディスクを入れていますか？ ディスクの向きをご確認ください。 ☞ 28ページ
	COMPACT disc DIGITAL AUDIO や COMPACT disc のマークが入ったディスクを使用していますか？ COMPACT disc Recordable や COMPACT disc ReWritable のマークが入った CD-R/CD-RW メディアを使用していますか？ お使いのディスクまたは CD-R/CD-RW メディアをご確認ください。
	ディスクまたは本機のレンズが汚れていませんか？ お手入れしてください。 ☞ 35ページ
	ディスクに傷がありませんか？ 本機に異常がないことを確かめるために、別のディスクに取り替えてみてください。
	ゴミが本機のターンテーブルの上に付着していませんか？ お手入れしてください。 ☞ 35ページ
	本機やディスクが結露していませんか？ ディスクを取り出して約1時間放置してください。

（次ページに続きます。）

こんなときには	ここをお調べください
6 ディスクを入れたのに「no dISC」が表示される、または音とびしたり、データが読み書きできない	振動検出モードが「OFF」に設定されていませんか？ 振動検出モードを「ON」に設定してください。 ☞ 17ページ
7 音楽 CD、CD-ROM の音が聞こえない	ヘッドホン端子にプラグがしっかり接続されていますか？ しっかり接続してください。 ☞ 14、32ページ
	本機のボリュームつまみが「0」に設定されていませんか？ ボリュームつまみを調整してください。 ☞ 13、32ページ
	（パソコンのサウンドシステムと本機のヘッドホン端子を接続している場合） パソコン側の音量ボリュームを下げすぎていませんか？ また、音量ボリュームの設定が「OFF」になっていませんか？ パソコン側の音量ボリュームを調整してください。

使用環境	温度 5 ℃～35 ℃　湿度 20 %～85 %（結露なきこと）
保存環境	温度 −20 ℃～55 ℃ 湿度 15 %～85 %（結露なきこと）
本体外形寸法	130 (幅)×163 (奥行き)×24.3 (高さ) mm
本体質量	約 360 g
電　源	AC アダプター・KX-WZ700（付属） AC 100−240 V、50/60 Hz
対応インターフェース	SCSI-2
SCSI コネクター	ハーフピッチ50ピン（ピンタイプ）
バッファー容量	2 MB
データ転送速度＊1	■読み込み＊2 B デスクトップパソコン接続時 1350 KB/s (内周：9倍速) ― 3000 KB/s（外周：20倍速） B ノートパソコン接続時 CardBus モード 1350 KB/s (内周：9倍速) ― 3000 KB/s（外周：20倍速） 16 bit モード 1350 KB/s (内周：9倍速) ― 2700 KB/s（外周：18倍速）
	■書き込み 150 KB/s（内周・外周：標準速） 300 KB/s（内周・外周：2倍速） 600 KB/s（内周・外周：4倍速）
アクセスタイム（自社測定ソフトによる）	1/3 ストローク：150 ms
消費電力 (AC 100 V時)	データ転送時：約11 W 本機電源スイッチ「切」の時：約1 W

＊1 パソコン性能に依存し低下する場合があります。
また、偏重心ディスク（重心が中心からずれたディスク）を使用した時など、ディスク回転中の振動が大きい場合に遅くなることがあります。
＊2 CD-RW メディアを読み込む場合は、最大10倍速です。

対応 フォーマット	CD-DA（音楽 CD）、VIDEO CD＊3、CD-i（ムービー）、 CD-ROM（Mode 1、Mode 2 Form 1）、 CD-ROM XA（Mode 2 Form 2）、 Photo CD＊4（マルチセッション対応）、CD Extra
対応 メディア	CD-R（63分/74分）、CD-RW（74分）
記録方式	Track at once、 Disc at once、 Session at once＊5、 Packet writing、 Multisession
エラーレート	10^{-9}以下　（ソフトリードエラー） 10^{-12}以下　（ハードリードエラー）
オーディオ出力端子	ヘッドホン端子（PHONES）
オーディオ仕様	PHONES（ステレオ） S/N　80 dB 以上（A レンジ） 最大出力レベル　14 mW (EIAJ) （インピーダンス 32 Ω）
インターフェースカード **インターフェースケーブル**	電源　（16 bit モード）DC 5 V 約150 mA （CardBus モード）DC 3.3 V 約50 mA カードタイプ　PCMCIA タイプ Ⅱ カードの外形寸法　54 (幅)×85.6 (奥行き)×5 (高さ) mm SCSI コネクター　ハーフピッチ50ピン（ピンタイプ） ケーブルの長さ　約400 mm（コネクターを除く） データ転送速度　最大10 MB/s 質量　約180 g（ケーブルを含む）

＊3 VIDEO CD 使用時には市販の MPEG 再生用ビデオカードやソフトなどが別途必要です。
＊4 Photo CD 使用時には市販の再生ソフトが別途必要です。
＊5 付属の書き込みソフトは「Session at once」モードに対応していません。

本契約書は、お客様と松下電器産業株式会社との間の契約書です。
付属されているソフトウェアプログラム（本ソフトウェアといいます）の袋を開封する前に、この契約の条件を十分にご確認ください。
袋を開封されますと、お客様はこの契約に同意したことになります。
お客様がこの契約に同意できない場合には、未開封のままの袋と共に購入いただいたポータブル CD-R/RW ドライブ 一式をご購入店へ返品ください。
お支払い済の購入代金を返却致します。
ただし、袋を開封されたり、部品を遺失されますと、購入代金は返却致しかねますので、ご了承ください。

１著作権

弊社は、九州松下電器株式会社あるいはその許諾者（許諾者と総称します）が著作権を有する本ソフトウェアに関し、お客様へのライセンスに必要な権利の許諾を受けております。
ポータブル CD-R/RW ドライブの購入により、お客様にはこの契約中で許諾される以外は何らの権利も発生せず、それらの権利のすべては許諾者あるいは弊社に帰属します。

２使用条件

（１）お客様は、１台のコンピューター上でのみ本ソフトウェアを使用することができます。
ネットワークで使用するために、ネットワークサーバーに本ソフトウェアをインストールすることは許諾されません。

（２）お客様は、本ソフトウェアあるいは付属する印刷物を複製したり、第三者にその許諾をすることはできません。
但し、（ａ）バックアップ用あるいは保管用として必要な本数、本ソフトウェアをコピーすること、及び（ｂ）お客様が本ソフトウェアのオリジナルをバックアップ用あるいは保管用とすることを条件として、１台のコンピューターのハードディスクに本ソフトウェアをインストールすることは許諾されます。

（３）お客様は、本ソフトウェアを第三者に貸したり、リースすることはできません。
但し、お客様がこの契約書と共に本ソフトウェアのすべてのコピー、付属する印刷物並びにポータブル CD-R/RW ドライブを同時に譲渡し、譲渡を受ける方がこの契約の条件に同意した場合に限り、この契約に基づくお客様の権利を譲渡することはできます。

（４）お客様は、本ソフトウェアをリバース・エンジニア、逆コンパイルあるいは逆アセンブルしてはなりません。

（５）お客様は、この使用条件に規定された場合を除き、本ソフトウェアの全部あるいはその一部を使用、複製、修正、変更あるいは譲渡してはなりません。

（６）本契約書は、お客様が適法に使用許諾を受けたことの証明書となりますので大切に保管してください。

３契約期間

お客様は、いつでも、本ソフトウェア、付属の印刷物並びにこれらの複製物のすべてを破棄することでこの契約を終結することができます。
また、お客様がこの契約書の条件に違反した場合にも、この契約は終結します。この場合、お客様は本ソフトウェア、付属の印刷物並びにこれらの複製物のすべてを破壊していただくものとします。

４保証

（１）弊社（その許諾者を含む）は、お客様あるいは他の第三者に対して、一切の明示あるいは黙示の保証を行いません。
また本ソフトウェアの機能がお客様の要求に合致していることも、本ソフトウェアに欠陥がないことも一切保証致しません。

（２）弊社は、お客様が本ソフトウェアを使用することあるいは使用できなかったことから生じる偶発的あるいは間接的な損害、または受けられるべき救済の損失、得べかりし利益の損失、その他使用に起因して生じるいかなる損害に対しても責任を負いません。
上述の制限は、法律上の瑕疵（かし）担保責任、不当利得、不法行為、その他請求原因、訴訟形態のいかんにかかわらず、また当事者がこのような損害の可能性を連絡されていた場合であっても同様に適用されます。

保証とアフターサービス （よくお読みください）

故障・診断・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

● 修理は、サービス会社の「修理ご相談窓口」へ ！
● その他のお問い合わせは、
「P³カスタマーサポートセンター」へ ！



■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■修理を依頼されるとき

36ページの「故障かな!?と思ったら」に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

● 保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

● 保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
ただし、本機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。
注）補修用部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

● 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代	は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料	は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

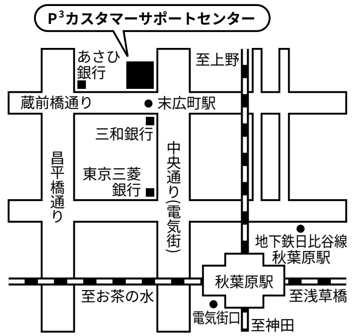
P³ Panasonic Peripheral Products

Panasonic　P³カスタマーサポートセンター

商品についてのお問い合わせは
（10:00～12:00　12:45～17:00
※土・日・祝日を除く）
TEL.　03-3834-2921
FAX. 03-3834-3986

FAX情報サービス（24時間）のご利用は
（ファクシミリに付属の電話機からご利用ください）
TEL./FAX. 03-3834-3985

最新の情報をパソコン通信で
NIFTY SERVE
パナソニックP³ステーション[SP3]



●地下鉄銀座線［末広町駅］下車 徒歩2分
●JR［秋葉原駅·電気街口］下車 徒歩8分

〒101－0021　東京都千代田区外神田6丁目13番10号
ミクニ·イーストビル２F

パソコン周辺機器　お客様修理ご相談窓口

北　海　道　地　区		
札幌 ☎ (011)894-1251 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 **旭川** ☎ (0166)31-6151 旭川市2条通21丁目左1号	**帯広** ☎ (0155)33-8477 帯広市西19条南1丁目7-11	**函館** ☎ (0138)48-6631 函館市西桔梗町589-241 （函館流通卸センター内）

東　北　地　区		
青森 ☎ (0177)39-9712 青森市大字八ッ役字矢作1-37 **秋田** ☎ (018)826-1600 秋田市御所野湯本2丁目1-2	**岩手** ☎ (019)639-5120 盛岡市羽場13地割30-3 **宮城** ☎ (022)375-2512 仙台市泉区市名坂字清水端59-2	**山形** ☎ (023)641-8100 山形市流通センター3丁目12-2 **福島** ☎ (0243)34-1301 福島県安達郡本宮町字南ノ内65

首　都　圏　地　区		
栃木 ☎ (028)632-8450 宇都宮市中央1丁目8-13 **群馬** ☎ (027)352-1256 高崎市萩原町沖中205-18 **水戸** ☎ (029)225-0119 水戸市柳河町309-2 **つくば** ☎ (0298)64-8090 つくば市花畑2丁目8-1 **川口** ☎ (048)297-7820 川口市戸塚2丁目23-10 **桶川** ☎ (048)728-8703 桶川市赤堀2丁目4-2	**千葉** ☎ (043)208-6011 千葉市中央区星久喜町172 **柏** ☎ (0471)63-8905 柏市北柏1丁目6-6 **東京南** ☎ (03)5763-1701 大田区大森本町2丁目12-2 **東京東** ☎ (03)5626-0301 江東区亀戸3丁目56-6 **千代田** ☎ (03)3251-4616 千代田区外神田1丁目8-1第三電波ビル1F **東京北** ☎ (03)3970-2191 練馬区高松4丁目4-3	**東京西** ☎ (0424)69-2811 小平市鈴木町2-166 **山梨** ☎ (0552)22-5171 甲府市下飯田2丁目1-27 **港北** ☎ (045)592-2211 横浜市都筑区東山田町1丁目33-27 **港南** ☎ (045)848-1020 横浜市港南区日野5丁目3-16 **新潟** ☎ (025)286-0171 新潟市東明1丁目8-14 **長岡** ☎ (0258)28-2111 長岡市寺島町308-12

中　部　地　区		
石川 ☎ (076)294-2683 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80 **富山** ☎ (0764)32-8705 富山市寺島1298 **福井** ☎ (0776)54-5606 福井市開発4丁目112	**長野** ☎ (0263)58-0073 松本市大字笹賀7600-7 **静岡** ☎ (054)287-9000 静岡市西島765 **名古屋** ☎ (052)819-0225 名古屋市瑞穂区塩入町8-10	**岐阜** ☎ (058)323-6010 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 **三重** ☎ (059)255-1380 久居市森町北谷1920-3

パソコン周辺機器　お客様修理ご相談窓口

近　畿　地　区		
滋賀 ☎ (077)582-5021 守山市勝部町6丁目2-1 **京都** ☎ (075)672-9636 京都市南区上鳥羽石橋町20-1	**大阪** ☎ (06)6359-6225 大阪市北区本庄西1丁目1-7 **奈良** ☎ (0743)59-2770 大和郡山市椎木町404-2	**和歌山** ☎ (0734)75-1311 和歌山市中島499-1 **兵庫** ☎ (078)272-6645 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6

中　国　地　区		
岡山 ☎ (086)292-1162 岡山県都窪郡早島町矢尾807 **松江** ☎ (0852)23-1128 松江市西津田2丁目10-19	**広島** ☎ (082)295-5011 広島市西区南観音8丁目13-20	**山口** ☎ (0839)86-4050 山口市大字鋳銭司字鋳銭司団地北447-23

四　国　地　区		
香川 ☎ (087)868-9477 高松市勅使町152-2 **徳島** ☎ (0886)98-1125 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	**高知** ☎ (0888)66-3142 南国市岡豊町中島331-1	**愛媛** ☎ (089)971-2144 松山市土居田町750-2

九　州　地　区		
福岡 ☎ (092)593-9036 春日市春日公園3丁目48 **北九州** ☎ (093)521-8090 北九州市小倉北区浅野3丁目6-2 **久留米** ☎ (0942)22-1948 久留米市国分町1572-4	**佐賀** ☎ (0952)26-9151 佐賀市本庄町大字本庄896-2 **長崎** ☎ (095)830-1658 長崎市東町1949-1 **大分** ☎ (097)556-3815 大分市萩原4丁目8-35	**宮崎** ☎ (0985)85-6530 宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2 **熊本** ☎ (096)367-6067 熊本市健軍本町12-3 **鹿児島** ☎ (099)250-5657 鹿児島市与次郎1丁目5-33

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0199

P³カスタマーサポートセンター行　（FAX　03-3834-3986）

【サポート依頼書】

整理番号：

お問い合わせ日	年　月　日	品　番	**KXL-RW10AN**
お買い上げ日	年　月　日	製造番号	
フリガナ お名前		ご愛用者カード送付：済　未	
ご住所 （ご連絡先） □ご自宅 □勤務先	☎　（　） FAX　（　）		
購入店名			

ご使用中のパソコンの機種（メーカー）名	
メーカー名	機種名

ご使用中の OS の名称とバージョン（いずれかに○をつけてください）			
Windows 98 （初期導入、アップグレード）	Windows 95 （アップグレード、OSR1、OSR2）	Windows NT 4.0	その他 （　）

ご使用中のおもな周辺機器	メーカー名	形式名

どのような状況になりましたか？（エラーメッセージ、「故障かな!?と思ったら」でチェックした項目番号などできるだけ詳しくお書きください。）

※ 本用紙はコピーしてご使用ください。

推奨品

下記の推奨品をお買い求めの際には、販売店に品名と品番を指定してください。

通　　称	品名・品番（メーカー）
デスクトップパソコン用 SCSI ボード	AHA-2940AU（Adaptec, Inc.）[PCI バス用]
デスクトップパソコン用 PC カードアダプター	REX-5051 シリーズ （ラトックシステム株式会社）
SCSI ボード用 SCSI ケーブル	LF-C10PP（松下電器産業株式会社） • ハーフピッチ50ピン オス [ピンタイプ] ↔ ハーフピッチ50ピン オス [ピンタイプ]
CD-R メディア	松下電器産業(株)製、太陽誘電(株)製、 三井化学(株)製、(株)リコー製、 三菱化学(株)製、TDK(株)製
CD-RW メディア	(株)リコー製、三菱化学(株)製、TDK(株)製

CDのお手入れ

品　　名	品番（メーカー）
CD クリーニングキット	RP-CL100（松下電器産業株式会社）

その他

BIOS（バイオス）	正式名は Basic Input Output System で、フロッピーディスクドライブやハードディスクドライブなどのディスクドライブ、キーボードなどパソコンのハードウェアを動かすために必要となる最も基本的なソフトウェアです。通常はパソコン本体に内蔵されています。
CardBus（カードバス）	ノートパソコンなどの PC カードの規格で、従来の ISA バス（16 bit）に準じた仕様から、PCI バス（32 bit）に準じた仕様に発展させたもので、PC カードでの高速データ転送が可能となります。
CD Extra	音楽 CD のデータの他に、CD-ROM のデータが記録された CD のことです。特に内周側を通常の音楽 CD、それより外周側を CD-ROM として使用しているものの呼称です。 や のマークが入っています。
CD-R	正式名は Compact Disc Recordable で、一度だけ書き込み可能なコンパクトディスクです。一度書き込んだデータの消去や書き換えはできません。書き込みモードによっては、空き領域に追記が可能です。
CD-RW	正式名は Compact Disc ReWritable で、書き込んだデータ全体または最後のセッションが消去でき、再度書き込みや書き換えが可能です。
Disc at once（ディスク アット ワンス）	CD 全体のデータをまとめて作成し、一度に書き込む方法です。追加書き込みはできません。
Multisession（マルチセッション）	CD-ROM のフォーマットのひとつです。1枚の CD に複数のセッションが記録されているものです。
Packet writing パケットライト	パソコン上でファイルとして扱えるデータをパケットと呼ばれる単位で書き込む方法です。
PCMCIA	正式名はPersonal Computer Memory Card International Association で、PC カードの標準化団体のことです。

Photo CD	米国の Eastman Kodak Company により研究開発された技術です。1枚の CD-ROM にたくさんのイメージ画像（写真など）が保存できます。
SCSI（スカジー）（インターフェース）	Small Computer System Interface の頭文字をとって、一般にスカジーと呼びます。パソコンに周辺機器を接続するための標準化された汎用インターフェースの一つです。
SCSI ID NO.	SCSI 装置に割り付けられている装置識別用の番号です。SCSI ボードには最大7台までの SCSI 装置が接続可能で、それぞれの SCSI 装置には異なる SCSI ID NO. を設定する必要があります。重複すると正常に動作しません。
SCSI ケーブル	SCSI 装置を接続するケーブルです。コネクターには、フルピッチやハーフピッチ（ピンタイプ、ベローズタイプ）などがあります。
SCSI ボード	デスクトップパソコンで SCSI 装置を接続するための拡張ボードのことです。
Session at once（セッション アット ワンス）	ひとつのセッションを、一度に書き込む方法です。 CD Extra の作成などに利用されます。
Track at once（トラック アット ワンス）	データをトラック単位で書き込む方法です。CD に空き領域があれば、CD を閉じるまで追加書き込みが可能です。
インストール	一般に、デバイスドライバーなどのソフトウェアをパソコンのシステムに登録する作業をいいます。
ターミネーター	SCSI の信号の信頼性を確保するために必要な終端抵抗のことです。最終端末のターミネーターを「ON」に設定する必要があります。
デバイスドライバー	パソコンに新しく追加した周辺機器を利用できるようにするためのソフトウェアです。

さくいん

— アルファベット順 —

— 五十音順 —

あ

か

さ

た

な

は

ま

その他

その他

日本国内用です
本機を使用できるのは日本国内のみです。
This product can not be used in foreign country as designed for Japan only.

愛情点検	長年ご使用のポータブルCD-R/RWドライブの点検を！		
	こんな症状はありませんか	● AC アダプターのケーブルやプラグが異常に熱い ● 煙が出たり、異常な臭いや音がする ● 水や異物が入った ● その他の異常や故障がある	このような症状の時は、故障や事故の防止のため、電源スイッチを切り、コンセントから AC アダプターを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	品番	KXL-RW10AN
販売店名	☎（　　）—		
お近くの当社修理相談窓口	☎（　　）—		

松下電器産業株式会社
九州松下電器株式会社　ペリフェラル総括営業部
〒841-8501　佐賀県鳥栖市村田町1471

このマニュアルはエコマーク認定の再生紙を使用しています。

JDQP0041YA　S0399H2069